

OBD2 Gauge-XS

取扱説明書

この度は【OBD2 Gauge-XS】をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品を取付・使用頂く前に必ず本紙をよくお読みの上、内容をご理解してください。

ご使用の前に

この商品はOBD2より速度、エンジン回転数、燃料消費率、油温、電圧などの様々な数値をメーターパネルへ運転中に視線を落とすことなく瞬時に読み取ることができます。また、この商品はECUのデータを書き換えることはありません。

動作電圧：11V-18V(12V/200mA)点灯後、まず言語の選択をし、次にシステム選択「OBD/GPS」に進みます。
選択しないと、5秒後に自動的に前のモードに入ります。

外観と機能



- ① TFT LCD 画面
- ② アンビエントライト：RPM や速度に応じて変化します
設定でオフにすることができます。
- ③ 上ボタン
短押し：1. 左側の機能表示を切り替える
2. 設定メニュー内のデータを切り替える
長押し：1. イルミネーションカラーを変更する
2. イルミネーションをオフにする
- ④ 下ボタン
短押し：1. 右側の機能表示を切り替える
2. データ変更の設定項目に入る
長押し：イルミネーションカラーを変更する
- ⑤ 決定ボタン
短押し：1. インターフェイスの表示を切り替える
2. 設定項目をロックする
長押し：1. 設定メニューに入る
2. パラメーター変更後、長押しして保存終了
- ⑥ 戻るボタン
短押し：戻る
長押し：傾斜計インターフェイスとキャリブレーションを表示

機能一覧

ECT	エンジン温度	VLT	電圧	FUE	燃費	AVG	平均燃費	RPM	エンジン回転数
IM	システム時間	MIN	運転時間	DIS	走行距離	MAP	吸気圧	OIT	油温
A/F	空燃比	TCP	ブースト圧	PSI	ブースト圧	RTC	GPS時間	ASL	標高
DIR	運転方向	TPS	スロットルバルブ	KM/L	燃費単位	IAT	空気温度	ELD	エンジン負荷
CVT	トランスミッション温度	ODO	オドメーター	GPS	GPSステータス				

注意・警告

本製品は車の診断コネクタ(OBD2インターフェイス)に専用ケーブルで接続することで車速・エンジン回転数・油温・燃料消費量など様々な運転データを表示することができます。下記内容にご注意の上で取り付け・ご使用ください。

- 自動車によって表示可能な項目は異なります。
- 供給電圧が10Vを下回ると作動しません。
- 本製品は各種値の表示機能のみになります。車のECUコードを変更することはできません。
- オートバイなどには使用できません。
- OBDコネクタを分岐して使用している車には使用しないでください。
- この商品は2007年以降に販売開始されたOBD2規格準拠車、2003年以降のEU-OBD規格準拠車で使用できます。
それ以外のJOB、OBD1などの車での使用はできません。
- メーターは自動オフの設定により電圧が一定値以下に下がるとディスプレイはオフになりますが、OBD2コネクタは常時電源が流れるため暗電流が発生します。バッテリー上がり防止のため数日間以上お車を使用されない場合はOBD2コネクタを外してください。
- 直射日光が当たるダッシュボードに放置すると温度上昇が原因で故障になる可能性があります。
酷暑の日中はメーターを直射日光から避けるようお願いいたします。

OBD2 Gauge-XS

取扱説明書

設定メニュー

- 決定ボタン長押しで設定メニューに入り、下ボタン短押しで設定項目を選択して入ります。
- 上ボタン短押しで各パラメーターの値を調整し、決定ボタン長押しで保存して終了します。

言語

英語 | 中国語 | 中国語(繁体) | タイ語 | 日本語 | 韓国語 | ロシア語 | アラビア語 | マレー語 | スペイン語 | ドイツ語 | フランス語

音声設定

ブザー: ON/OFF

オーバースピードアラーム: 車の速度が150km/hを超えた後にアラームが鳴ります。(設定範囲は5~200km/h)

エンジン温度アラーム

水温が120°Cを超えた時にアラームが鳴ります。(設定範囲は50°C~200°C)

エンジン速度アラーム

速度が6000R/minを超えた後にアラームが鳴ります。(設定範囲は1000~8000R/min)

電圧アラーム

電圧が10.5Vを下回った後にアラームが鳴ります。(設定範囲は10.0~15.0V)

速度調整

OBDゲージのデフォルト値は107、エラーがある場合のみ操作が必要です。

例: 計器表示が100km/h、OBDメーターが105km/hを表示する場合、デフォルト値の107-5=102を使用します。

速度オフセット

OBDゲージのデフォルト値は2km/hで、車が停止した後も車速が0に戻らない場合があります。

例: 速度表示が5km/hの場合、HUDを6km/hに調整してください。

電圧調整

OBDゲージのデフォルト値は100%で、インストゥルメントパネルの電圧が間違っている場合に微調整します。

例: デバイスが計器の電圧以上に0.2Vを示す場合、デバイスを98%に調整します。

エンジン排気量設定

OBDメーターのデフォルト値は1.6Lで、燃料消費量に大きな偏差がある場合は調整してください。

例: 車の排気量が3.6Lの場合、パラメーター値を3.6Lに設定します。

燃料消費量調整

OBDメーターのデフォルト値は100%で、エラーがある場合に微調整します。

例: デバイスが計器の電圧以上に0.2Lを示す場合、デバイスを98%に調整します。

カラー変更

カラー1: メインディスプレイインターフェイスの速度のカラー

カラー2: スクリーン上の左側機能のカラー

カラー3: スクリーン上の右側機能のカラー

明るさ: AUTOは自動光感度、1~8は手動調整です。

照明設定

RPM: エンジン回転数の制御カラーを変更

SPEED: 速度の制御カラーを変更

温度単位設定

【°C】摂氏 | 【°F】華氏

速度単位設定

【km/h】キロメートル | 【MPH】マイル

音声設定

ブザー：ON/OFF

オーバースピードアラーム：車の速度が150km/hを超えた後にアラームが鳴ります。(設定範囲は5～200km/h)

合計距離

総走行距離の同期(ダッシュボード上のオドメーターと同じに保つ)

例：オドメーターが30010kmを示す場合、パラメーター値を30010kmに調整する。

電源オフ時間

デフォルトは10秒、調整範囲は5～300秒

シャットダウン電圧

OBDメーターがオフにならない場合、パラメーター値を13.2V/13.6Vに調整できます。

例：自動スタート・ストップまたはガソリン・電気ハイブリッド車はCOMモードに調整する。

システム時間設定

デフォルトのタイムゾーンはGMT+8(北京時間)、調整範囲は30分/時間です。

工場出荷時設定の復元

工場出荷時設定の復元：決定ボタンを短いタッチで保存して終了すると、工場出荷時設定が復元されます。

アンビエントライトの切り替え

任意のディスプレイインターフェイスに下ボタン長押しでカラーを切り替える。

傾斜計のキャリブレーション

傾斜計インターフェイスに切り替え、OBDメーターが平らな位置に置かれていることを確認し、戻るボタンを短いタッチで調整完了。

時間のキャリブレーション

決定ボタン長押しで設定メニューに入り、下ボタンで設定項目『System Time Adjustment』に切り替え、下ボタンで調整。

調整範囲は30分/時間、決定ボタン長押しで保存して終了。

パフォーマンステスト

加速テスト：キロメートル加速は0～100km/hまでの秒数で車のパワーテストをします。

ブレーキテスト：スピードが100以上の場合の、ブレーキ後の時間と距離でブレーキ性能のテストをします。

故障診断設定

故障コードのスキャン：車の故障コードをスキャンする。

故障コードのクリア：車に故障コードがある場合は決定ボタン短押しでクリアします。

OBD2 MODE トラブルシューティング

① 電源が入らない

エンジンをスタートしても電源が入らない場合はOBDプラグが確実にコネクタに入っているかを確認してください。また、他の車に接続を試みてください。他の車でテストをしても動かない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

② 電圧画面のみ表示する

GPSモードに切り替えてください。(製品の電源をオンにした後、5秒以内に下ボタンを短押しでGPSモードを選択してください。) この商品は2007年以降に販売開始されたOBD2規格準拠車、2003年以降のEU-OBD規格準拠車で使用できます。それ以外のJOB、OBD1などの車での使用はできません。

③ 表示速度や温度などが純正の表示と異なる

速度単位が正しいかどうかを確認してください。(メニュー内の速度単位を参照してください。)

速度単位が正しい場合、パラメーター値を調整してください。(メニューの『Speed Adjust』を参照してください。)

④ エンジン停止後自動的に電源がオフにならない

システム設定に入り、シャットダウン電圧設定に切り替えて、パラメーター値を13.2V/13.6Vに調整します。

車のエンジン停止から3分後、OBDメーターは自動的にシャットダウンします。

⑤ エラーで正しく動作しない

1. システム設定に入り、工場出荷時設定の復元に切り替え、決定ボタン短押しで保存して終了します。

2. GPSシステムに切り替えてください。(製品の電源をオンにした後、5秒以内に下ボタン短押しでGPSモードを選択してください。)

⑤ ハイブリッドカーでの使用

- 1.COMモードに設定します。(シャットダウン電圧のメニュー内)
- 2.シャットダウン遅延を300秒に設定し、5分後にシャットダウンするようにします。
- 3.GPSシステムに切り替えてください。(電源をオンにした後、5秒以内に下ボタン短押しでGPSモードを選択してください。)

GPS MODE トラブルシューティング

① 電源が入らない

エンジンをスタートしても電源が入らない場合はOBDプラグが確実にコネクタに入っているかを確認してください。また、他の車に接続を試みてください。他の車でテストをしても動かない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

② スピード表示されない

製品の電源をオンにした後、衛星アイコンが点滅/衛星を検索中の際、より多くの衛星を取得するためにできるだけ車を遮蔽物の少ない開けた道路にて運転してください。そうすることでメーターが正常に使用できます。

③ スピード表示が正しく表示されない

地下駐車場、トンネル、立体交差、遮蔽物により衛星を取得できなくなる場合があります。衛星数5になるとこの状況は改善します。

④ エンジン停止後自動的に電源がオフにならない

システム設定に入り、シャットダウン電圧設定に切り替えて、パラメーター値を13.2V/13.6Vに調整します。

⑤ GPS時刻が正しくない

システム設定に入り、システム時間調整に切り替えて現在地の時間帯にパラメーター値を調整します。調整範囲は30分/時間です。

⑥ 進行方向に誤りがある

速度表示がないと衛星は運転方向を認識できません。移動速度が5km/hを超えると正常になります。